

ともにつくる vol.79

共創横濱

横浜市総務局地域防災課
×
ファーストメディア(株)
学校法人 神奈川歯科大学

横浜市では企業、NPO、自治会町内会など
皆さまとの対話を重ね、新たな価値を創り
出す「共創」の取り組みを行っています。
☎045(671)3995 共創推進課
www.city.yokohama.lg.jp/business/
kyoso/kyoso-info/kyoso.html

産・学・官連携で避難支援アプリを制作

台風や豪雨、地震といった自然災害が多発している。横浜市は、ファーストメディア、神奈川歯科大学と連携し、平常時の備えから災害時の避難まで、一体的にサポートする避難支援アプリの開発に着手した。

スマートフォンにアプリをダウンロードすると、何が出来るようになるのか? 平常時に、一人ひとりの避難行動計画「マイ・タイムライン」を作成することが鍵となる。マイ・タイムラインとは、いざという時に慌てないよう、とるべき避難行動を事前に時系列にしておくものだ。災害時には、市からマイ・タイムラインと連動した避難情報が通知されるほか、避難所の混雑状況やルート確認もできる。また、AR(拡張現実)技術による浸水被害の疑似体験も可能。浸水リスクをリアルにイメージすることで、命を守る行動を考え、避難計画の作成につなげるのが狙いだ。



3月10日に3者による締結式を実施。左から神奈川歯科大学の板宮教授、鹿島理事長、林市長、ファーストメディア(株)山崎社長

アプリ制作にあたっては、ファーストメディアの優れたアプリ開発技術とノウハウ、神奈川歯科大学の最先端のAR技術と知見、横浜市の災害対応経験を最大限に活かす。

横浜市総務局地域防災課長の石黒さんは「災害から命を守るためには、避難先やルートの確認、水や食料の備蓄、家具の転倒防止対策など日頃の準備が重要です。市の防災パンフレットに加え、今回の避難支援アプリもぜひ活用していただきたい」と話す。アプリの運用開始は2022年を予定。

横浜の記録 vol.20

変容する横浜の街・人・時代...
横浜の「記憶」を心に焼きつける

「新港埠頭」 (1990年代)



写真・文

写真家 森日出夫

1947年横浜市生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮り続けた横浜の「街・人」を「森の観測」と名づけ、それらの作品を写真集や個展に多数発表している。独自の感性で森の「記憶」を記録する。

新港埠頭の入り口である万国橋を渡るとワールドポーターズ、突き当たりがハンマーヘッド、右に曲ると赤レンガ倉庫である。

この頃この辺りははまだ開発されていないエリア。外国船の乗組員たちが買い物などで街を往来している。左側の地区ではランドマークタワーの基礎工事が着手されている。インターコンチネンタルホテルは先に完成して建物の一部が確認できる。

地域課題の解決を目指した施設整備の提案を募集! 公開コンテストで選考し、整備助成金を交付します。
☎045(671)2679 地域まちづくり課

ヨコハマ市民まち普請事業

横浜市民

都市整備局地域まちづくり課

「鶴見の多文化・多世代の共創拠点づくりまちのリビング」

●地域に循環を生み出す 230cafe (鶴見区鶴見中央4丁目)

鶴見駅東口周辺は飲食店が多く賑わいがあり、多彩な文化が魅力的なまちですが、子どもや多世代が気軽に集まれる場所が少なく、市民活動の場が欲しいという声がありました。また、外国につながる子どもが多く住んでいることから、支援の場所が必要だと「つみれ(「つ」るみの「み」らいをつくる「れ」んけい)プロジェクト実行委員会」のメンバーは考えていました。駅周辺の家賃は高額で拠点整備は難しいと半ばあきらめていましたが、地域の活動でつながったビルのオーナーの「新築ビルの一部屋を使わないか」という提案から、チャンスが訪れます。

孤独な子育て・子どもの孤食をなくして、多世代が自分の家のようにくつろげる「まちのリビング」をつくろうと、子育て世帯、町内会、鶴見で活動するNPO法人の人たちが集まり、活動が始まりました。月1度の「おなかま食

堂」では、親子、学生、高齢者、外国籍の人たちなど多くの住民が同じ食卓を囲みました。

まち普請の助成金だけでは足りない資金はクラウドファンディングを活用。地域の人たちに整備から関わってもらい、拠点に愛着を持ってもらおうと、机や椅子はみんなと一緒に製作しました。

令和2年4月、230cafeはオープンしました。コロナ禍により、やりたいことの全てはできませんが、グループの活動は着実に地域に根付いています。地域企業からの協賛、連携関係は続いていますし、拠点に協力してくれる人たちが日々訪れることで、230cafeを中心としていろいろな人たちに繋がりが生まれています。



おなかま食堂(「おな」じ「かま」の飯を食う) 230cafe(つみれカフェ)

ヨコハマ市民まち普請事業 身近なまちづくりの提案大募集!

募集期間 4月1日(木)~6月2日(水)
横浜市では、市民の皆さんから地域の課題解決や魅力づくりを目指した施設整備の提案を募集し、公開コンテストにより選考された提案に対して次年度に最大500万円の施設整備の助成金を交付する「ヨコハマ市民まち普請事業」を行っています。詳しいお申し込み方法等については、横浜市都市整備局地域まちづくり課(☎045-671-2679)までお気軽にお問い合わせください。

プレゼント 応募締切 4月15日(木)必着

応募方法
右記要領で
ご記入の上、
ハガキ・
Eメールで!

63 〒231-0021
横浜市中央区日本大通7
日本大通ビル4F YOB
Eメール
編集
係

①希望プレゼント名(番号)
②名前・年齢
③〒・住所
④TEL
⑤ご購読新聞名
⑥興味があった記事
⑦ご感想・ご意見

present@yokohama-yomiuri.co.jp
※応募者多数の場合は抽選となります ※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます

1 「渡辺省亭-欧米を魅了した花鳥画-」ご招待券

5組10名様

明治~大正に活躍した渡辺省亭の初の大回顧展。繊細で洒落た花鳥画や美人画、華やかな七宝額の原画など、海外からの里帰り作品など個人コレクションを中心に全画業を紹介。
3月27日(土)~5月23日(日)10時~17時(入場~16時30分) 月曜休館(5/3開館) 東京藝術大学美術美術館 一般1,700円ほか ☎03(5777)8600(ハローダイヤル)
※最新情報はHPでご確認ください



《牡丹花鳥の図》1893 明治26年
絹本着色/幅 個人蔵

3 「糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。」展

5組10名様

中・東欧の民族衣装やイヌイットの壁掛け、現代のフランスオートクチュール刺繍、イラスト、絵画まで約230点の多様な刺繍作品を展示、その魅力を紹介します。
4月24日(土)~6月27日(日)10時~18時
5月10日、6月7日休館 横須賀美術館 一般1,100円ほか ☎046(845)1211



エヴァ・ブラスドヴァー(刺繍)/バウエル・ブラスダ(原案)《城》1957-58年、個人蔵

2 横浜ブルク13シネマ ご招待券 & カフェ「OASE」のコーヒー無料券

5組10名様

JR桜木町駅北改札直結(横浜市営地下鉄桜木町駅徒歩2分)
コレットマーレ6F
カフェ営業時間
8時30分~22時
☎045(222)6222
(音声案内)



GW 1day 94講座

4月29日(木)祝
5月5日(水)祝

特別価格 2,200円(税込) 要予約 ※教材費などが必要になる講座もあります

四季の感動を撮る

講師:日本写真家協会会員 小金 秀夫

デジタル一眼カメラで「今この瞬間」を切り取りませんか。

受講日

4月29日(木・祝)
15時~16時30分



驚異のエゴスキュー

講師:エゴスキュージャパン協会認定トレーナー 白石 和子

ゆがみ、腰痛改善メソッドをもとに簡単な体操を行います。

受講日

4月30日(金)
13時~14時30分



プレ・バレエダンス

講師:東京アナウンス学院講師 若木 香里

基本を学び、最後には曲で踊ることを学びます。

受講日

5月5日(水・祝)
13時30分~15時15分



かわいい猫を描いてみませんか?

講師:イラストレーター 佐藤 仁彦

ふわふわな毛並みや愛らしい表情を描きましょう。

受講日

5月4日(火・祝)
13時~14時30分



横浜市民まち普請事業 応募受付中

横浜市立大学 エクステンション講座



エクステンション講座は、横浜市立大学が地域貢献の一環として実施する市民公開講座です。語学、文学、経済、自然科学、医療など幅広い分野の講座を提供しています。

ピックアップ講座

	講座名	講師	場所
講座	コロナ禍だからこそ見直したい手指衛生	青盛 真紀 (横浜市立大学医学部看護学科助教)他	福浦キャンパス
特別企画	歴史好きな人のための数学講座	田中 亜矢子 (横浜市立大学非常勤講師)	金沢八景キャンパス
プログラム	市大生がプロデュース第9回 親子で楽しむ科学実験	企画監修:篠崎 一英 (横浜市立大学理学部教授) 横浜市立大学科学倶楽部	オンライン 6/1~申込開始
語学	韓国語初級Ⅰ (ハングル文字を読める方対象)	大野 祐二 (横浜市立大学非常勤講師)	オンライン
	歌で学ぶドイツ語	スザンネ マチーイ (横浜市立大学非常勤講師)	金沢八景キャンパス
教養	SDGs時代の顧客マネジメント~データサイエンスプログラム~	上田 雅夫 (横浜市立大学データサイエンス学部教授)	みなとみらい サテライトキャンパス
	渋沢栄一と横浜 ~近代的なビジネスから世界平和まで~	山藤 竜太郎 (横浜市立大学国際商学部准教授)	オンライン
	司馬遼太郎に学ぶ「令和の組織づくり」	助川 幸逸郎 (横浜市立大学非常勤講師・岐阜女子大学教授)	金沢八景キャンパス

ピックアップ講座の他にも多数講座を開講しています。詳細はHPをご覧ください。横浜市大講座

読売・日本テレビ文化センター
よみうりカルチャー横浜

TEL 045(465)2010
横浜駅東口・横浜新都市ビル(そごう)9F
よみカル横浜



YCU
横浜市立大学

お申込み
お問合せ
横浜市民まち普請事業
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2(金沢八景キャンパス内)
☎045-787-8930 FAX045-701-4338
月~金(祝日除く)9:30~16:30
exten@yokohama-cu.ac.jp

